

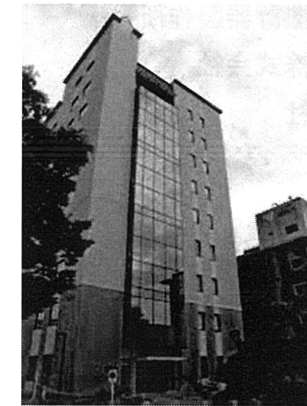
目次

総会組織	3
開催要項	4
交通のご案内・会場案内図	5
日本発汗学会総会 会期・会頭・開催地	9
総会事務局からのお知らせ	10
日程表	12
プログラム	13
抄録	18

第 21 回日本発汗学会総会

会頭 小林 正義
信州大学医学部保健学科作業療法学講座教授

総会事務局 信州大学医学部保健学科作業療法学講座内（代表福島佐千恵）
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
電 話 : 0263-37-2401
F A X : 0263-37-2401
E-Mail : hakkan21@shinshu-u.ac.jp
H o m e : <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/chair/i-1/seiri/jspr/meeting/>



(旭総合研究棟)

日本発汗学会事務局
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
信州大学医学部器官制御生理学講座（旧第一生理）内
電 話 : 0263-37-2597
F A X : 0263-36-5149
E-Mail : jspr@shinshu-u.ac.jp

日程表

8月30日 (第1日) 金曜日	11:00-11:30	編集委員会
	11:30-12:30	理事会
	12:00-	受付開始
	13:00-13:05	会頭挨拶
	13:10-14:40	シンポジウム1 「発汗異常を伴う皮膚疾患の病態と治療」
	14:50-15:30	一般演題 「発汗障害1」
	15:40-16:20	一般演題 「発汗障害2」
	16:30-17:30	特別講演1 「開瞼で生じる三叉神経固有感覚は青斑核を刺激して手掌発汗させる」 松尾 清 先生 (信州大学医学部形成再建外科学)
	18:00-20:00	懇親会 (信州大学病院外来棟5Fソレイユ)
	8月31日 (第2日) 土曜日	9:00-10:30
10:40-11:20		一般演題「発汗の基礎」
11:30-11:50		総会
13:00-14:00		特別講演2 「日本発汗学会に求められること」 河合康明 先生 (鳥取大学医学部適応生理学)
14:10-15:40		シンポジウム3 「熱中症とスポーツ科学」
15:50-16:30		一般演題 「発汗計測の応用」
16:35		閉会

第21回日本発汗学会総会 プログラム

第1日 平成25年8月30日(金)

11:00-11:30	編集委員会 (旭総合研究棟9F 修士講義室)
11:30-12:30	理事会 (旭総合研究棟9F 修士講義室)
12:00-	受付開始
13:00-13:05	会頭挨拶

13:10-14:40 シンポジウム1「発汗異常を伴う皮膚疾患の病態と治療」

オーガナイザー：横関博雄 (東京医科歯科大学皮膚科)

1. 発汗を制御する因子の探索：汗腺の動態観察から見えたもの
室田浩之 (大阪大学皮膚科学教室)
2. 発汗異常とアレルギー
塩原哲夫 (杏林大学皮膚科)
3. Optical coherence tomography (OTC) による原発性掌蹠多汗症の解析
西澤 綾 (東京医科歯科大学皮膚科)
4. 原発性局所多汗症に対するA型ボツリヌス毒素局注療法
大嶋雄一郎 (愛知医科大学皮膚科)

総合討論

14:50-15:30 一般演題「発汗障害1」

座長：中里良彦 (埼玉医科大学神経内科)

1. 抗てんかん薬：トピラマートによると考えられる全身無汗症の1例
齋藤 博 (仙台東脳神経外科病院神経内科)
2. 頭部多汗を主徴とした若年女性例
齋藤 博 (仙台東脳神経外科病院神経内科)
3. 全身性無汗と手掌疼痛を呈し汗腺AchM3受容体発現消失を認めたFabry病の1例

中里良彦¹，二宮充喜子¹，田村直俊¹，荒木信夫¹，戸倉新樹²，澤田雄宇³
(¹埼玉医科大学神経内科，²浜松医科大学皮膚科，³産業医科大学皮膚科)

4. 多系統萎縮症 75 例における発汗障害の下肢優位性の検討
藤沼好克^{1,2}，朝比奈正人¹，片桐明^{1,2}，山中義崇¹，荒木信之¹，桑原聡¹
(¹千葉大学大学院医学研究院神経内科学，²君津中央病院神経内科)

15:40-16:20 一般演題「発汗障害 2」

座長：岩瀬 敏 (愛知医科大学医学部生理学講座)

1. 高 IgE 症候群の患者に生じた寒冷誘発性発汗過多症
宗次太吉，藤本智子，芝間さやか，西澤 綾，横関博雄
(東京医科歯科大学皮膚科)
2. 無汗性外胚葉形成不全症患者に対するアンケート調査
—アトピー性皮膚炎の合併との関連について—
加藤恒平¹，西澤 綾¹，佐藤貴浩²，横関博雄¹
(¹東京医科歯科大学，²防衛医科大学校)
3. 最重症型掌蹠多汗症に対するボツリヌス毒素 A120 単位の治療効果
伊東慶子，玉田康彦，大嶋雄一郎，柳下武士，渡辺大輔
(愛知医科大学皮膚科)
4. 代償性発汗からみた ETS の適応; tailor-made operation
吉岡 洋¹，伊藤志門¹，橋本久実子¹，横山智輝²，村瀬允也²
(¹名古屋第二赤十字病院呼吸器外科，²東名病院外科)

16:30-17:30 特別講演 1

「開瞼で生じる三叉神経固有感覚は青斑核を刺激して手掌発汗させる」

講師：松尾 清 (信州大学医学部形成再建外科学)

座長：大橋俊夫 (信州大学医学部器官制御生理学)

18:00-20:00 懇親会 (信州大学病院外来棟 5F ソレイユ)

第 2 日 平成 25 年 8 月 31 日 (土)

09:00-10:30 シンポジウム 2「汗の神経診断学」

オーガナイザー：朝比奈正人 (千葉大学医学部附属病院神経内科)

1. 温熱性発汗の中枢路ならびに関連経路に関する機能解剖的側面
齋藤 博 (仙台東脳神経外科病院神経内科)
2. 交感神経節の汗腺支配分布—ETS 後の代償性発汗分布から—
西村直紀¹，吉岡 洋²，岩瀬 敏¹，犬飼洋子¹
(¹愛知医科大学医学部生理学，²名古屋第二赤十字病院胸部外科)
3. 分節型発汗異常の診断と病態
二宮充喜子，中里良彦 (埼玉医科大学神経内科)
4. 神経疾患でみられる発汗異常
朝比奈正人 (千葉大学医学部附属病院神経内科)

総合討論

10:40-11:20 一般演題「発汗の基礎」

座長：西村直記 (愛知医科大学医学部生理学講座)

1. 特発性後天性全身性無汗症の自己抗体の検討
佐野健司¹，朝比奈正人²，藤沼好克²，桑原 聡²
(¹信州大学医学部附属病院臨床検査部，²千葉大学医学研究院神経内科学)
2. 進行性分節型無汗症と harlequin 症候群から診断された Ross 症候群例の病態解析—123I-MIBG (meta-iodobenzylguanidine) 心筋シンチグラフィの所見から—
犬飼洋子¹，岩瀬 敏¹，西村直記¹，佐藤麻紀¹，清水祐樹¹
(¹愛知医科大学医学部生理学講座)
3. OCT を用いたエクリン汗腺の抽出と掌蹠多汗症診断への応用
須川佳彦¹，福田明広¹，近江雅人¹，西澤 綾²，横関博雄²
(¹大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻，²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野)
4. 空調された室内で発生する微細水分粒子による皮膚潤い効果の季節差につ

いて

大野秀夫¹, 西村直記¹, 山田邦之², 清水祐樹¹, 岩瀬 敏¹, 菅屋潤壺¹
(¹愛知医科大学医学部生理学講座, ²日立アプライアンス)

11:30-11:50 総会

13:00-14:00 特別講演2

「日本発汗学会に求められること」

講師: 河合康明 (鳥取大学医学部適応生理学)

座長: 小林正義 (信州大学医学部保健学科)

14:10-15:40 シンポジウム3「熱中症とスポーツ科学」

オーガナイザー: 松本孝朗 (中京大学スポーツ科学部運動生理学講座)

1. 熱中症の病態と分類
松本孝朗 (中京大学スポーツ科学部運動生理学講座)
2. 熱中症の疫学
中井誠一 (京都女子大学)
3. 熱中症予防における暑熱順化の意義
田中英登 (横浜国立大学教育人間科学部)
4. スポーツ活動と熱中症の発生頻度
山下直之¹, 松本孝朗² (¹中京大学大学院体育学研究科, ²中京大学スポーツ科学部運動生理学講座)

総合討論

15:50-16:30 一般演題「発汗計測の応用」

座長: 坂口正雄 (スキノス東御研究所)

1. 発汗量と皮膚表面温湿度の計測
坂口正雄¹, 百瀬英哉², 森下春雄³, 大橋俊夫⁴
(¹スキノス東御研究所, ²株式会社西澤電機計器製作所, ³(有)シスコム,
⁴信州大学医学部器官制御生理学講座)

2. 携帯型発汗計による市民ハーフマラソン中の発汗量測定を試み
松本孝朗, 山下直之

(中京大学スポーツ科学部運動生理学講座)

3. 自動車運転映像による手掌部発汗・SPR・脳波周波数成分の変動
小林正義¹, 山鹿隆義¹, 佐々木努¹, 千島 亮¹, 高橋理沙¹, 百瀬英哉^{1,2},
大橋俊夫³

(¹信州大学医学部保健学科, ²株式会社西澤電気計器製作所, ³信州大学医学部器官制御生理学講座)

4. 高齢者の模擬運転時の発汗反応と認知・注意機能との関連
高橋理沙¹, 小林正義¹, 佐々木努¹, 百瀬英哉², 大橋俊夫³

(¹信州大学医学部保健学科, ²株式会社西澤電気計器製作所, ³信州大学医学部器官制御生理学講座)